

今号の内容

1 ページ

- ・柳井まつり展示募集
- ・やない市民活動センターQ & A (その6)

2 ページ

- ・登録団体の紹介
「陶芸クラブ「八幡窯」」
「北京JAC山口・柳井」

3 ページ

- ・市民活動講座レポート
第2回市民活動講座&第1回交流会
- ・登録団体のイベント情報

4 ページ

- ・助成金情報等

柳井まつり展示募集

柳井まつりで市民活動団体の日頃の活動をPRしませんか？

日時：11月23日（土・祝）9時～15時
場所：パタフライアリーナ

今年もやない市民活動センターの展示ブースを出展します。登録団体・個人の日頃の活動をポスターやパネル、作品等の掲示を通じて紹介できます！体験コーナーも設置予定です。

出展を希望される団体等は、センターまでご連絡ください。



昨年の展示コーナー、体験コーナーの様子

シリーズ やない市民活動センターQ & A (その6 最終回)

～協働について～



協働って最近よく耳にするけどどういう意味？

異なる環境にあるものや、複数の主体が目標を共有し、ともに力を合わせて活動することです。



センター相談員



協働を進める必要性と事例を教えてください。

市政においては、市民の皆様の細かな期待にこたえるため、市民と行政の連携・協働体制の下で相互に支え合うまちづくりに取り組むことが必要とされています。



センター相談員

事例として資源ごみの回収があります。柳井市では、自治会・NPO法人等の資源ごみ回収団体に回収量に応じて奨励金を交付しています。また「夢プラン」が策定されている地区では、市民との協働によるまちづくりが実践されています。

登録団体の紹介

◆陶芸クラブ「八幡窯」

私たちと一緒に
自由なモノづくりを
楽しみませんか？



会長
川崎 玲子さん

連絡担当
西村 郁生さん

連絡先：星の見える丘工房 0820-27-1900
毎週水・土曜日9時～16時

一きっかけ一

八幡団地（伊保庄）ができて間もなく、「星の見える丘工房」で柳井市が主催する陶芸教室がありました。当時はカルチャー教室ブームもあり、教室は大盛況でグループのメンバーが25人近くとなったのを機に「八幡窯」を結成しました。

一活動について一

現在は、8人の仲間で毎週2回、作陶しています。我々のモットーは、「好きな時に、好きなものを、好きなように、好きなだけ作る」で、自由闊達な雰囲気の中活動しています。一つの作品は、約2ヶ月かけて出来上がり、一年間の成果を、秋のやない西蔵で発表しています。

この作品展は昨年で第16回を重ねましたが、会員数の減少等で今年は見送ることとなりました。本当に残念でなりません。

そんな中、嬉しいことに市のホームページを見た50代男性の入会がありました。情報発信や会のPRの大切さを感じて、昨年市民活動センターへ登録しました。随時会員を募集していますのでお気軽にご連絡ください。

一今後について一

今後は地元のイベントに参加したり、子どもたちへの指導に力を入れていくなど、多くの人に陶芸に興味をもってもらえるような活動に力を入れて、「星の見える丘工房」を有効に使っていきたいと考えています。



素焼きの窯出しの様子、この次に釉薬を付け本焼きです。

◆北京JAC山口・柳井

みなさんが
呼びやすく
親しみやすい愛称を
募集中です！



代表 岩田 優美 さん

一きっかけ一

1998年、山口県で現宇部市長久保田后子さんを初代代表に「新しい風になれ わ・た・し」をチャッチフレーズに男女平等の風を吹かせようと「北京JAC山口」は活動を開始しました。昨年結成20周年を迎え、私が代表を引き継いだことを機に、柳井市でも学習会等を開催したいとの思いから、新たに「北京JAC山口・柳井」を創設しました。

「北京JAC」とは...1995年北京で開催された世界女性会議の後、女性の社会的責任等のあり方を考え行動するため日本で発足した全国ネットワークのNGOです。

一活動について一

会では、男女平等・女性の意識向上のための講演会を開催したり、会員相互で情報交換を行った

りしています。今年2月には、アクティブやないで男女共同参画をめざした講演会を行いました。7月の「自分磨き」講座では、笑いヨガやハーブを使った料理を学び、講座を通して豊かなコミュニケーションも体感しました。

また「北京JAC山口」と共催したセミナーでは、アイスランドの駐日大使を招いてアイスランドでの取組みについて貴重なお話を聞くことができました。こうした活動については、年4回ニュースレターを作成して情報発信しています。

一今後について一

私たちの取組みには、男女が共通認識を持つことが必要です。多くの人たちに理解してほしいと思い、今年2月にやない市民活動センターに登録しました。男女の一層の意識改革と活躍の場を広げていけるよう力強く取り組んでいきます。



ブラッシュアップ講座の様子

市民活動講座レポート

第2回市民活動講座&第1回交流会

「あなたの団体の魅力を伝える1分間スピーチ」 ～仲間を増やし、つながりを広げるために～

日時 令和元年8月2日(金) 18時～19時30分
場所 柳井市文化福祉会館2階大会議室
講師 岡本 浩司 氏(柳井市消費生活相談員)
内容 前回好評だった岡本氏の講座の第2弾!



1分間スピーチ

今回は、昼間の参加が難しい方のために夕方から開催しました。参加された26団体のうち、新規、既存を含め8団体に、1分間スピーチを通じて団体のPRや活動状況を発表してもらいました。1分をオーバーする人、40秒で終わる人等、様々なスピーチで笑いを誘う団体もおられました。発表後は、岡本氏から短い時間内で話すテクニック等温かみのあるアドバイスをいただきました。また、本年度助成金獲得した2団体に、インタビュー形式で申請時の苦労話や工夫した点などをお聞きしました。今後助成金の申請を検討している団体の方からは、とても参考になったと好評でした。

講座の後に行われた交流会では、参加した方々がお互いに質問し合う名刺交換ゲームを行いました。各々話が盛り上がり会場内が大変賑い、お互い励みになったことも多く有意義な交流会でした。



インタビュー



名刺交換ゲーム

登録団体のイベント情報

| 団体・イベント名 | 日時・場所 | 参加費・その他 | 問合せ先 |
|---|--|--|--|
| しあわせ花の会 「いかちラベンダー園の 園芸教室」 | 9月28日(土) 10時30分～12時 いかちラベンダー園 | 1家庭500円 | 080-4261-8209 (原田) |
| 柳井書道協会 「柳井書道協会書作品展 平成から令和へ～ 書柳展」 | 9月28日(土)から 9月30日(月)まで 9時～17時(最終日16時) 柳井市文化福祉会館 | なし | 0820-22-4758 (村上) |
| 柳井につぼん晴れ街道協議会 「架け橋ウォーク」 南周防大橋、上関大橋、 大島大橋を巡ります | 10月12日(土) 集合: 8時 柳井駅 開始: 8時20分 終了: 15時30分 大島駅 (小雨決行) | 1,500円 (弁当代、保険料込) 別途運賃(JR、バス、船) 2,600円程度 最少催行人員: 10名 | 申込み(9～17時) 柳井市観光協会 0820-23-3655 問合せ(岸田) 090-7509-3163 (平日は17時30分以降) |
| NPO法人 ダンデライオン 「童謡詩人野口雨情の名曲 『赤い靴』生誕100周年 記念コンサート」 | 10月12日(土) 13時～15時30分 ベルゼ | 無料 | 0820-22-1016 (立川) |
| 柳井市更生保護女性会 「遊休品即売会」 | 10月25日(金) 10時～14時 柳井市文化福祉会館 | なし | 090-9556-9572 (井原) |
| 栽景・BONSAI 「第16回 創作盆栽展」 | 10月26日(土) 9時～17時 10月27日(日) 9時～16時 柳井市文化福祉会館 | なし | 0820-22-9266 (貞末) |

「交柳プラス11月号」でイベントの掲載を希望される登録団体は、10月20日(日)までにセンターにお知らせください。

助成金情報

●一般財団法人 山口県厳島会「県民活動支援事業」

対象：県民活動（ボランティア活動）を行うために、新たに立ち上げた団体及び新たに立ち上げる団体であって、継続的に活動を行う計画のある県内の団体

内容：まちづくり、社会福祉、環境保全、スポーツ・文化、青少年の健全育成、地域の安心・安全など公益的な活動分野で、新たに取り組む活動

金額：10万円以内（助成対象経費の1/2以内）5件程度

締切り：令和元年9月30日

問合せ：（一財）山口県厳島会（担当：田中） TEL 083-933-2267 FAX 083-932-6858

●公益財団法人 西京教育文化振興財団

対象：山口県において、教育、スポーツ部門、芸術・文化部門に著しい成果をみせ、他の模範となるような学校、団体（非営利活動団体）

内容：これまでの活動実績を評価し助成 助成金額に規定なし

締切り：令和元年10月31日（必着）

問合せ：（公財）西京教育文化振興財団事務局 TEL 0834-22-7665

●公益財団法人 福武財団「瀬戸内海地域振興助成」

対象：非営利団体・個人ほか当財団において適当と認めるもの（個人でも団体でも応募可）

内容：瀬戸内海地域の文化向上に資する、伝統芸能・工芸の信仰、地元産品を活かした地域産業おこし、古民家の改修・保存・活用などの活動を通じて、瀬戸内海と関わりを持ち、移住・定住に結び付いていく事業

金額：1件あたり30～100万円（総額600万円）10～15件程度

締切り：令和元年9月30日（当日消印有効）

問合せ：（公財）福武財団 TEL 087-892-2655 FAX 087-892-4466

●公益財団法人 トヨタ財団

「未来の担い手と創造する持続可能なコミュニティ地域に開かれた活力ある課題解決の仕組みを通じて」

内容：A.しらべる助成 B.そだてる助成 C.発信・提言助成 ※詳しくは、（公財）トヨタ財団まで

金額：総額 1億1,000万円

A.上限100万円/件 B.上限なし C.上限600万円

締切り：令和元年9月30日（月）午後3時

問合せ：（公財）トヨタ財団 国内助成プログラム TEL 03-3344-1701 FAX 03-3342-6911

●公益在団法人 住友生命健康財団 「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」

内容：【一般課題】地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながる独自性のあるコミュニティスポーツの実践

【特定課題】心身の障害や長期療養などにより社会参加に困難を抱える人々を中心としたコミュニティスポーツの実践

※助成対象となる団体は、スポーツ分野を専門とする団体に限りません。
なお個人は対象になりません。

金額：総額 1,400万円（18件程度）

締切り：令和元年10月4日（金）必着

問合せ：（公財）住友生命健康財団 事務局（太田・天野）

TEL 03-5925-8660 FAX 03-3352-2021

※センターでは、随時、助成金の案内や相談に応じています。お気軽にお越しください。



●登録団体・個人数（令和元年8月末現在）116団体、2個人

編集後記

日差しはまだ夏の影を残しているものの、秋を告げる風情も見えてきました。この交柳プラスは隔月発行しています。「プラス」はフランス語で「場所」を意味しており、皆様の交流拠点を柳井に創り出すという思いが込められています。

これからもこのタイトルのように、活気溢れるセンターでありたいと思っています。

相談員一同



やない市民活動センター

〒742-0021

柳井市柳井3718番地 柳井市文化福祉会館1階
TEL 0820-25-3535 FAX 0820-25-3583

E-mail: yanaikatsudo@ark.ocn.ne.jp

【開館時間】火～金 午前8時30分から午後7時まで
土・日・祝日 午前8時30分から午後5時まで

【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は、火曜日）

8月13日～8月16日、12月28日～翌年1月4日

そのほか、臨時に定める場合があります。

